

# ゆりだより



## <浜私幼絵画展〜ぐりとぐら〜>

絵本を読んだり見たりしながらテーマに沿った動物を作りました。「カステラを食べるところにしようかな」「丸太に座ってる動物にしよう」など自分なりにイメージして画用紙を切り貼したり、綿や緩衝材などの様々な素材を使ったりしながら工夫していました。子どもたち一人一人の個性豊かな動物たちが集まり、全学年で協力して作った素敵な作品になりました。



## <大鍋>

子どもたちが力を合わせて豚汁を作りました。ゆり組は包丁を使って大根のいちよう切りをしました。合宿で野菜を切った経験を生かし、「ずずらんさんも食べやすい大きさにするね」と張り切って取り組んでいました。今回は、一人で挑戦し、「硬かったけど上手に切れたよ」と切った大根を得意気に見せてくれる子もいました。出来上がった豚汁を食べながら自分たちで作ったものを食べる楽しさを感じているようでした。また、豚汁に入っているいろいろな食材に興味をもつこともでき、他の野菜も切って家で豚汁を作りたいという声が聞かれました。



## <ごっこ遊びに向けて>

「お祭り」をテーマにごっこ遊びに必要なものを作りました。ヨーヨー釣り・くじ引き・花火大会などグループごとに分かれ、自分のアイデアを友達に伝えたり友達の思いを聞いたりして協力しながら進めてきました。その中で友達と意見がぶつかり合うこともありましたが、自分の思いを主張するだけでなく、友達に譲るなどして折り合いをつけられるように話し合いを重ねてきました。友達と一緒に作る楽しさに気づき、ごっこ遊び当日に期待をもっている様子が子どもたちから伝わってきます。



## <節分>

自分のお腹の中にある鬼を退治しようと墨と絵の具を使って鬼を描きました。「僕はすぐ怒っちゃうからおこりんぼうの赤鬼をやっつけたいな」「私はご飯を食べずにお菓子をたくさん食べちゃう鬼にする」などイメージしたものを思い思いに描いていました。「豆まき会でやっつけるぞ」と気合いが入っている様子でした。行事を通して自分を見つめ直す機会になりました。これからもこの経験を保育に生かしていきます。



## <リリアン編み>

子どもたちは冬の遊びに夢中になっています。廊下にこまの袋を展示しておくとして「作ってみたい!」という声が聞かれました。失敗を繰り返しながらも何回か行中でコツをつかむと、自分でリリアン編みを進める姿が見られるようになりました。完成すると「こまを入れてみたよ」と嬉しそうに友達や保育者に話していました。中には、途中で諦めてしまいうる子もいましたが、褒めたり励ましたりして頑張っている姿を認めていくと気持ちを切り替えて取り組む姿が見られました。これからも最後までやり遂げようとする子どもたちを見守っていきます。そして、季節に合わせた遊びを大切にしていきます。



## <1月誕生会>

文字ワークで平仮名を覚えてきた子どもたちとお尻で文字を書く「尻文字ゲーム」を行いました。「一回で書くから(つ)だと思ふよ〜」などと人差し指で空中に書きながら当てようとして頑張っている姿が見られました。子どもたちが更に文字に興味をもてるように、活動を工夫していきます。